



特集

市民まちづくりアンケート 集計結果

市では、「第6次留萌市総合計画（平成29～令和8年度）」を効果的・効率的に進めるため、「市民まちづくりアンケート」を実施しました。

問 市・政策調整課

TEL 42-1809

「市民実感」「住み心地」などを調査

▼「市民まちづくりアンケート」では、留萌市の住み心地やまちづくりについて、皆さんがどのような実感を持っているかを調査しました。

市では、集計結果に基づいて前年度の市政運営を検証し、市の業務内容などを見直していきます。

令和6年度の調査内容

対象：18歳以上の市民のうち、住民基本台帳を基に無作為で1,200人を抽出
期間：令和6年5月10日～31日
方法：配布…郵送
回答…郵送またはオンライン
内容：「市民実感」「住み心地」
「今後のまちづくりの施策」ほか
全55問

● 回答者の属性(全5問) ※各回答人数の構成比(%)

【回答者数】385人(前年度比-24人) 【有効回答率】32.4%(前年度比-1.9^{ポイント}P) ※不着11件

■回答者の性別

◇男性.....49.3%(190人) ◇女性.....49.9%(192人) ◇無回答.....0.8%(3人)

■回答者の職業

◇会社員...28.6% ◇主婦・主夫...11.4% ◇無職・退職.....20.3% ◇公務員.....17.4%
◇商・工・サービス業などの自営業.....5.2% ◇自由業.....2.3%
◇学 生.....1.0% ◇農・林・漁業.....1.8% ◇その他.....9.9% ◇無回答.....2.1%

■回答者の年齢

◇18～29歳.....6.7%
◇30～39歳.....7.0%
◇40～49歳.....17.9%
◇50～59歳.....16.4%
◇60～69歳.....18.2%
◇70歳以上.....33.5%
◇無回答.....0.3%

■回答者の居住歴

◇1年未満.....3.6%
◇1年以上5年未満.....9.1%
◇5年以上10年未満.....4.9%
◇10年以上20年未満.....7.3%
◇20年以上.....74.8%
◇無回答.....0.3%

■回答者の居住校区

◇留萌小学校区...38.7%
◇東光小学校区...30.1%
◇港北小学校区....6.5%
◇潮静小学校区....8.1%
◇緑丘小学校区...15.8%
◇無回答.....0.8%

市民実感（全41問）

▼「市民実感」では、皆さんが市政運営やまちづくりなどに対して持っている実感（イメージも含む）について調査しました。

■「実感度」ランキング・トップ10

順位（前年度）	調査項目	「そう思う・ややそう思う」割合 （前年度比ポイント）
1 → (1)	墓地の整備や火葬場の運営管理が適切に行われている	82.9% (- 1.5 P)
2 → (2)	水道が、いつでも安心して利用できる	80.5% (- 0.6 P)
3 → (3)	消火活動や救急活動が迅速に行われている	78.7% (+ 0.2 P)
4 → (4)	生活排水や雨水が適切に処理されている	74.0% (- 0.3 P)
5 → (5)	各種検診の受診や保健指導などにより、健康に暮らせる	68.8% (- 0.1 P)
6 ↑ (11)	日常において、犯罪にあうことなく安心して暮らせる	68.6% (+ 12.1 P)
6 → (6)	自然環境が保全され、ごみの減量やリサイクルなど廃棄物の適正な処理が行われている	68.6% (+ 6.5 P)
8 → (8)	小・中学校において充実した教育が行われている	67.3% (+ 9.3 P)
9 ↓ (7)	子どもたちが安心して学べる教育環境が整っている	67.0% (+ 6.9 P)
10 ↓ (9)	快適で住みやすい住宅が確保されている	63.2% (+ 5.3 P)

■「実感度」ランキング・ワースト3

順位（前年度）	調査項目	「あまりそう思わない・そう思わない」割合 （前年度比ポイント）
1 → (1)	商店街・中心市街地に魅力とにぎわいがある	87.3% (- 2.7 P)
2 → (2)	地元の企業に活気がある	82.1% (- 0.6 P)
3 → (3)	地域資源を生かした体験型観光や外国人観光客の受け入れ態勢の整備により、観光を目的とした交流人口の拡大はもちろん、国内外の都市と人や文化の交流が活発に行われている	77.6% (+ 0.1 P)

市民実感 (全 41 問)

トップ3 「そう思う・ややそう思う」割合の伸び率

- ①日常生活において、犯罪にあうことなく安心して暮らせる +12.1P (前年度 56.5% → 本年度 68.6%)
- ②健全な財政運営や効果的・効率的な行政運営が行われている +10.0P (前年度 34.7% → 本年度 44.7%)
- ③青少年が健全に育つ環境が整っている + 9.4P (前年度 45.7% → 本年度 55.1%)

ワースト3 「あまりそう思わない・そう思わない」割合の伸び率

- ①交通の利便性が確保されている + 5.3P (前年度 59.6% → 本年度 64.9%)

主な理由・鉄道廃止に伴う代替交通の利便性が良くないから

- ・バスの利便性が良くないから
- ・その他（複数の理由を選択）

- ②市民が利用しやすく、満足できる行政サービスが提供されている + 2.9P (前年度 38.4% → 本年度 41.3%)

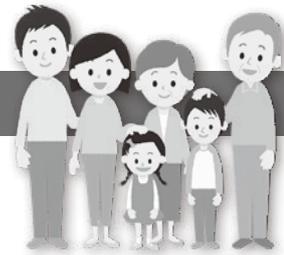
主な理由・市役所における各種事務手続きが分かりにくいから

- ・インターネットで手続き可能なものが少ないから
- ・職員の対応が適切でないから

- ③水産業に活気がある + 2.8P (前年度 48.7% → 本年度 51.5%)

主な理由・産業人口の減少・担い手が不足しているから

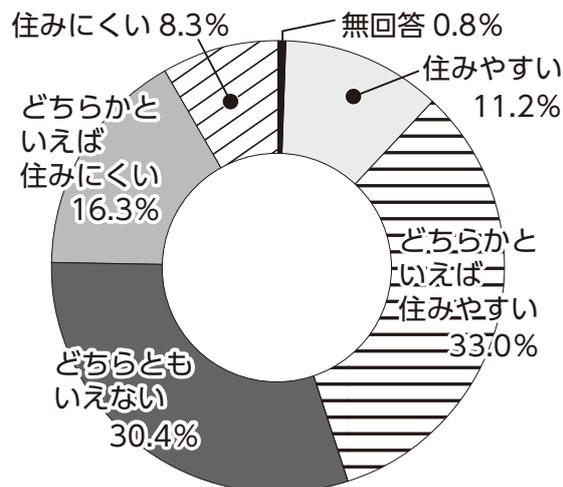
- ・水産業に関する具体的な取り組み内容が分からないから
- ・水産物の加工・販売や地域ブランドづくりがすすんでいないから



住み心地 (全 5 問)

▼「住み心地」では、留萌市の住みやすさや今後も住み続けたいと感じているかについて調査しました。

■留萌市の住み心地について、どう感じますか？



■これからも留萌市に住み続けたいと思いますか？

◇住み続けたい 41.0%

主な理由

- ・まちに愛着があるから 28.7%
- ・親戚や知人が多いから 22.3%
- ・自然に恵まれているから 18.5%

◇他の市町村に移りたい 23.9%

主な移住先

- ・札幌市 42.4%
- ・その他の道内市町村 30.4%
- ・旭川市 13.0%

主な理由

- ・保健・医療体制が充実していないから 19.9%
- ・買い物に不便だから 18.6%

◇どちらともいえない 32.2%

◇無回答 2.9%

今後のまちづくりの施策（全1問）

▼「今後のまちづくりの施策」では、今後のまちづくりのために力を入れるべき施策について、20項目（その他を含む）の中から3つを選択してもらいました。アンケートの結果は、次のとおりとなりました。

■各項目の回答数

①地域産業の振興.....	107件	⑪社会教育の充実.....	4件
②一次産業の振興と地産地消の促進.....	70件	⑫教育環境の充実.....	30件
③港湾・物流の確保.....	47件	⑬子ども・子育て支援の充実.....	101件
④魅力の創造と発信.....	59件	⑭安全・安心な地域づくり.....	35件
⑤協働による地域づくり.....	17件	⑮安全・安心な暮らし.....	76件
⑥健康の増進と地域医療の充実.....	104件	⑯安全・安心な都市機能.....	38件
⑦地域包括ケアシステムの充実.....	16件	⑰快適な住環境と自然環境.....	84件
⑧地域福祉の充実.....	60件	⑱快適な都市機能.....	71件
⑨社会保障の充実.....	56件	⑲行財政改革の推進.....	44件
⑩学校教育の充実.....	38件	◎その他.....	8件

自由回答から一部抜粋（記述総数 154件）

▼自由回答として、さまざまな意見や、要望を多数いただきました。

- ・街灯が少なすぎて暗くなってから歩くのが怖い。防犯面でもそうですが、暗すぎて歩行者にも気がつきにくい。
- ・大型商業施設がない留萌は若い人も含めゆっくと楽しめる場所がありません。何か良いアイデアで市民が気軽に集まれる場所が欲しいものです。
- ・バスの便が悪い。時間、路線をもう少し考えてほしい。
- ・義務教育終了後も留萌に残れる環境としては魅力が低い。若者の市外流出が増えていませんか？住みやすいかと聞かれると高齢になった時は不安がたくさんの町です。若い人が働きたいと思える「何か」が必要と強く感じます。
- ・モンベルとの提携は将来的に継続できるものにしていただきたい。人が集まる施設にしてほしいです。
- ・市立病院での医師不足が問題になっていると聞きました。地域を守るためにも対策を考えてほしい。
- ・文化センター・スポーツセンターの改修を強く望みます。昔々のようにコンサートやスポーツ観戦の機会を増やしてほしい。
- ・給食費を無償化している自治体もあると思います。留萌市でも値上げ分だけでなく、給食センター民営化を機に無償化等を検討してほしい。
- ・冬の除雪作業が行き届いていない。市民からのクレームも多く上がっていたと思う。除雪作業が間に合わず、交通規制や学校の休校などもあった。
- ・市内の賃貸住宅の家賃が高すぎる。
- ・単身者用に容量の少ないゴミ袋が欲しいです。可燃不燃ゴミ袋は5ℓ、10ℓ用、生ゴミ袋は1ℓか1.5ℓ用（夏場は特に出す回数が増える）。

市ではアンケート結果を踏まえ、今後のまちづくりに生かしていきます。

◎「市民まちづくりアンケート」の詳細については、市ホームページをご覧ください。

市民まちづくりアンケートQRコード▶

